

平成28年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

| | | |
|--------|--|---------------|
| 実施団体 | IFMSA-Japan SCORA(医学生連盟 日本 性と生殖・AIDSに関する委員会) | |
| 実施事業名 | Peer Education Project | |
| 団体代表者 | IFMSA-Japan 代表 齋藤恵理子 SCORA 責任者 山崎琢真 | |
| 事業の目的 | 世代の近い大学生から、中高生・大学生への性教育(ピア・エデュケーション)により、若者世代を中心にHIV/AIDSをはじめとする性感染症の予防・啓発、セクシャルマイノリティへの理解を促す。 | |
| 事業の達成度 | 各地域へのスタッフ派遣が可能となり、地域を越えたピアエデュケーションが実現した。昨年度と比較し地域活動が活発となり、ピアエデュケーションの対象数、並びにスタッフ数が増加した。思春期学会・GID学会で当団体の活動報告が出来た。地域・学校の意向によっては事業に関する事前・事後アンケートの実施を行えなかったこと、また地域毎で形式の異なったアンケートを用いたため全国規模での評価が困難であった。今後、学生の視点からアプローチしたピアエデュケーションの意義について考え、実施内容の充実を測ること、統一したフォーマットのアンケートを用いること、またアンケート実施に対する統計学的な評価が求められる。 | |
| 事業実績 | 対象となった人数(実質) | 2893名 |
| | 具体的な活動内容 | 別紙「団体の活動内容」参照 |

活動の様子

南山女子部でのピアエデュケーションの様子



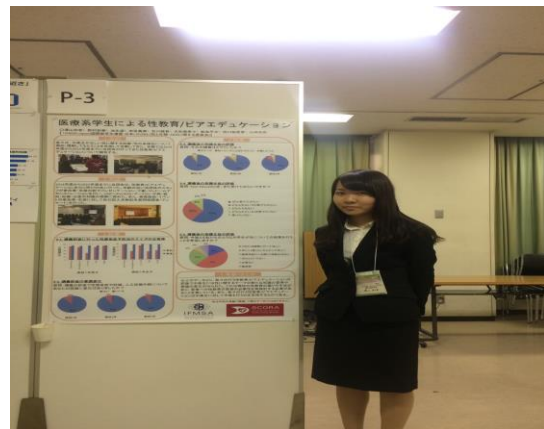
苫小牧高等学校でのピアエデュケーションの様子



思春期学会での市民公開講座の様子



GID学会でのポスター発表の様子



別紙「団体の活動内容」

◎SCORA-Japan

●考えてみよう、HIV/AIDS～歩くから、みえてくること～東京レインボープライドパレード勉強会（LGBTs 勉強会）

【対象・人数】一般人、主に医療系学生 18名

【日時】2016年5月8日（日）

【内容】パレードの前に、多様な性のあり方について知り、考えてもらうための勉強会を一般向けに開催した。

●東京プライドパレード 参加

【対象・人数】一般人（主に医療に関わりのある方）約200名

【日数】2016年5月8日（日）

【内容】外部団体の「ふれいす東京」、コミュニティセンターaktaさんが共同で出展したフロートに参加させてもらうこととなりました。すべてのセクシャルマイノリティの人にとって居心地の良い医療環境に向けてアピールをした。すべてのセクシャルマイノリティの人にとって居心地の良い医療環境に向けてアピールをした。

●第1回 skypeeer（オンライン勉強会）

【対象・人数】当団体スタッフ13名

【日数】2016年5月11日（水）

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。

●IDAHOT (International Day Against Homophobia and Transphobia)キャンペーン

【対象・人数】一般人、不特定多数

【日時】2016年5月10（火）～17日（火）

【内容】オンライン上での啓発キャンペーンが中心となりました。IDAHOT カレンダー・Facebook カバー写真・メッセージムービーを作成しました。また、カウントダウン型で①IDAHOT について②東京レインボープライドパレードについて③LGBTs について④IDAHOT カレンダーについて⑤Rainbow Flag について⑥カミングアウトについて⑦HIV/AIDS について⑧Facebook バナー／キャンペーンムービーについての8つのテーマについて Facebook 上で SCORA の IDAHOT 特設ページに投稿しました。

また、IDAHOT 当日、当団体スタッフを中心に一斉に Facebook のイベント用カバー写真に変更し、カレンダーやキャンペーンムービーをシェアして不特定多数の人に向けて啓発を行いました。

●第2回 skypeeer（オンライン勉強会）

【対象・人数】当団体スタッフ8名

【日数】2016年5月23日（月）

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。避妊についてパワーポイントを使用してレクチャーを行い、「どうしたらパートナーに避妊をしてくれるように伝えるのか？」についてスタッフ内で話し合った。

●第3回 skypeeer（オンライン勉強会）

【対象・人数】当団体スタッフ13名

【日数】2016年6月13日（月）

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。HIV/AIDS についてパワーポイントを使用してレクチャーを行い、レクチャー前後での変化についてスタッフ内で話し合った。

●テレビ東京 「東京ガルリ」出演

【対象・人数】視聴者多数

【日数】2016年6月13日（月）

【内容】「HIV／エイズ、正しい知識を伝えたい」

HIV/AIDS について多くの人が正しい知識を身につけてもらうこと、HIV/AIDS 検査を保健所で無料・匿名で受けれることを多くの人に伝えた。

●IFMSA-Japan 中国新歓 SCORA ワークショップ

【対象・人数】医療系学生 29名

【日時】2016年6月18日（土）

【内容】避妊について、もしも避妊をして、避妊をしないで性行為をするときの場面を想定してどうしてそのような選択をしたのかを考えてもらうワークショップを行った。

●第4回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ14名

【日数】2016年6月22日(水)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。「もしも子供に、赤ちゃんってどうやって生まれるの?と聞かれたら、どのように説明するか?」という問いにスタッフ内で話し合った。

●第5回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ9名

【日数】2016年7月11日(月)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。デートDVについてパワーポイントを使用してレクチャーを行い「デートDVをどうしたらなくしすることができるのか」という問いにスタッフ内で話し合った。

●第6回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ11名

【日数】2016年7月22日(金)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。LGBTsについてパワーポイントを使用してレクチャーを行い「どうすればLGBTs(当事者)の人たちの悩みをなくすことができるのか?」という問いにスタッフ内で話し合った。

●第7回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ13名

【日数】2016年8月11日(木)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。当団体卒業間近の方から「本当のゴールとは何か」というテーマで話してもらい、卒業をされた方々や多くの支援団体の方々とどのようにかわっていくのがいいのかスタッフ内で話し合った。

●SCORA-Japan Staff Meeting

【対象・人数】SCORAスタッフ18名

【日時】8月20日(土)

【内容】全国各地からSCORAスタッフが集まり、今年度半年間の活動の振り返りや、個人のスキルアップのためのトレーニング(LGBTs×教育、HIV/AIDS陽性の当事者によりそうこと、幸せの形とは)などを実施した。

●第8回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ12名

【日数】2016年8月22日(月)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。セクシャルハラスメントについてパワーポイント・動画を使用してレクチャーを行い「どうして無意識の人ができてしまうのか?」という問いにスタッフ内で話し合った。

●第35回日本思春期学会・学術集会内 市民公開講座 「あなたはだれから性教育を受けたいですか?」 発表

【対象・人数】一般市民、学会参加者

【日時】2016年8月28日(日) 15:30-17:40

【内容】実際に行っているピアエデュケーションの内容のデートDVを行い、SCORAの活動理念などを伝えました。また、上記のテーマに対するパネルディスカッションにも参加しました。多くの思春期の人が性に関する正しい知識をもつ方法について話し合った。

●第9回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ9名

【日数】2016年9月11日(日)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。カミングアウトについてパワーポイントを使用してレクチャーを行い、実際にカミングアウトを行った時のことを書いてある本を朗読した。「どんなことを感じて、どんなことを考えたのか?」という問いにスタッフ内で話し合った。

●名古屋虹色どまんなかパレード

【対象・人数】街頭にいる一般人、主に医療系学生 13名

【日時】2016年9月17日(土)

【内容】オンラインの事前学習用フォームを用いて、LGBTsの基礎知識など、イベントに参加する上で最低限必要な知識を共有しました。すべてのセクシャルマイノリティの人にとって居心地の良い医療環境に向けてアピールをした。

●第10回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ9名

【日数】2016年9月22日(木)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。カミングアウトについてパワーポイントを使用してレクチャーを行い、実際にカミングアウトを行った時のことを書いてある本を朗読した。「どんなことを感じて、どんなことを考えたのか？」という問いにスタッフ内で話し合った。

●NGA SCOセッション「LGBTs×自分」

【対象・人数】一般人、主に医療系学生32名

【日時】2016年10月8日(土)

【内容】NGA1日目のSCOセッションで、SCORAでは「LGBTs×自分」というテーマで参加型のワークショップを行いました。内容は、セッションを大きく①『LGBTs×自分』②『LGBTs×大切な人』③『LGBTs×幸せ』の3つのパートに分け、なかなか考えにくいLGBTsのことを「自分事」として考えられるように、順を追って進めていき、LGBTsに関して知ること、考えることは、結局は自分自身や自分の大切な人の「幸せ」を考えることと同意であり、決して「他人事」などではなく「自分事」である、ということをお伝えしました。

●NGA SCOラボ あなた以外あなたじゃないの ～当たり前と思いませんか？私とあなたの価値観～

【対象・人数】一般人、主に医療系学生40名

【日時】2016年10月10日(日)

【内容】IFMSA-Japan SCOME(医学教育に関する委員会)との合同企画。自分の価値観について考えるのワークショップを行い、「自分とは異なる多様性を受け入れることの大切さ」を伝える企画を行った。

●NGA SCOラボ 世界の性と人権について

【対象・人数】一般人、主に医療系学生40名

【日時】2016年10月10日(日)

【内容】IFMSA-Japan SCORP(人権と平和に関する委員会)とSCOPE(臨床交換留学に関する委員会)とSCPRE(基礎交換留学に関する委員会)との合同企画。「世界各国の性と人権について」考えるワークショップを行った。

●第11回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ14名

【日数】2016年10月22日(土)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。障害者の性についてパワーポイントを使用してレクチャーを行い、「もしも、自分の娘が知的障害者で同級生と交際をしたら、どのようにサポートをしますか？」という問いにスタッフ内で話し合った。

●第12回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ12名

【日数】2016年11月11日(金)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。強姦・デートDV・自殺者数・性差別・就学率の統計についてパワーポイントを使用してレクチャーを行い、「どうしてこんなにも多くの人が犠牲者になっているのだろうか？」という問いにスタッフ内で話し合った。

●第13回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ16名

【日数】2016年11月22日(火)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。恋愛についてパワーポイントを使用してレクチャーを行い、「恋愛をどう思っているのか？」という問いにスタッフ内で話し合った。

●World AIDS Day キャンペーン

【対象・人数】一般人多数

【日時】2016年12月1日(日)～

【内容】世界エイズデーに際して種々のキャンペーンを実施した。啓発チラシを作成し、街頭や各スタッフが通う大学でコンドームと共に配布したり、オリジナルのインフォグラフィック画像を作成し、SNSで発信した。

●第14回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ11名

【日数】2016年12月11日(日)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。LGBTsについてパワーポイントを使用してレクチャーを行い、トランスジェンダーの当事者の話を聞き、「トランスジェンダーの人がどのように悩んでいるのか?」という問いにスタッフ内で話し合った。

●第15回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ12名

【日数】2017年1月28日(土)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。

●第16回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ6名

【日数】2017年2月11日(土)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。

●第17回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ9名

【日数】2017年2月22日(水)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。

●SCORA 総会

【対象・人数】医療系学生、一般人 26名

【日時】2017年3月5日(土)

【内容】SCORAで扱っているテーマ(HIV/AIDS・LGBTs・デートDV・妊娠中絶・避妊など)をピックアップし、参加者とスタッフが深く考え、それぞれの想いを共有するセッションを行った。

●第18回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ8名

【日数】2017年3月11日(土)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合った。

●第19回 GID(性同一性障害)学会 出展

【対象・人数】一般市民、学会参加者

【日数】2017年3月18日(土)19日(日)

【内容】2014年度から2015年度までの当団体が行ってきたピアエデュケーションの活動の発表を行った。

●第19回 skypeer (オンライン勉強会)

【対象・人数】当団体スタッフ9名

【日数】2017年3月22日(水)

【内容】スタッフ間のコミュニケーション向上と知識定着をめざして性に関するトピックについて話し合う。

◎SCORA 北海道

●苫小牧高等専門学校ピアエデュケーション 性のはなしは「じぶんごと」

【対象・人数】苫小牧高等専門学校1年生 210名

【日時】2016年5月13日(金)

【内容】HIV/AIDS・妊娠・避妊・中絶・コンドーム・性感染症・デートDV・LGBTについてゲーム等も織り込みながら話をしました。

●IFMSA-Japan 北海道新歓 SCORA ワークショップ

【対象・人数】医療系学生 76名
【日時】2016年5月14日(土)
【内容】LGBTsについて、もしも自分がLGBTs当事者だったら、そしてもしもあなたの友達が当事者だったら、という視点から考え
てもらうワークショップを行った。

●北海道大学大学祭 医学展出展

【対象・人数】医療系学生、来校者約50名
【日時】2016年6月4日(土)、5日(日)
【内容】性感染症、HIV/AIDS、妊娠のしくみ、中絶、避妊、コンドームの正しい使用方法、LGBT、デートDVなどについて説明したポ
スター展示とHIV/AIDS啓発のCDの配布を行った。

●札幌医科大学大学祭 医学展出展

【対象・人数】医療系学生、来校者約50名
【日時】2016年6月11日(土)、12日(日)
【内容】性感染症、HIV/AIDS、妊娠のしくみ、中絶、避妊、コンドームの正しい使用方法、LGBT、デートDVなどについて説明したポ
スター展示を行った。

●SCORA 北海道 叩き愛

【対象・人数】北海道大学・旭川医科大学・札幌医科大学の学生15名
【日時】2016年12月26日(月)
【内容】参加者がそれぞれ性に関するプレゼンテーション(HIV/AIDS・デートDV・コンドームの使い方・人工妊娠中絶・出産・避
妊・ピルなど)を行い、その内容に関して意見を出し合いプレゼン技術や知識の向上を目的として行った。

●北海道札幌琴似工業高校ピアエデュケーション

【対象・人数】琴似工業高校1年生・PTA・保護者 320人
【日時】2017年3月17日(金)
【内容】HIV/AIDS・妊娠・避妊・中絶・コンドーム・性感染症・デートDV・LGBTについてゲーム等も織り込みながら話を行った。

◎SCORA 東北

●東北 SCORA 勉強会

【対象・人数】医療系学生 10名
【日時】2016年7月9日(土)
【内容】普段なかなか知ることができない、コンドームのつけ方や妊婦体験、避妊の方法などを知ることができてるワークショッ
プを行った。

◎SCORA 東京

●IFMSA-Japan 関東新歓 SCORA ワークショップ

【対象・人数】医療系学生 16名
【日時】2016年5月29日(日)
【内容】LGBTsについて、もしも自分がLGBTs当事者だったら、そしてもしもあなたの友達が当事者だったら、という視点から考え
てもらうワークショップを行った。

●狛江市立狛江第四中学校ピアエデュケーション

【対象・人数】狛江第四中学校生 中学3年生100名
【日時】2017年2月28日(火)
【内容】HIV/AIDS・妊娠・避妊・中絶・コンドーム・性感染症・デートDV・LGBTについてゲーム等も織り込みながら話を行った。

●神奈川県立厚木北高等学校ピアエデュケーション

【対象・人数】神奈川県立厚木北高等学校 高校1年生278名
【日時】2017年3月14日(火)
【内容】HIV/AIDS・妊娠・避妊・中絶・コンドーム・性感染症・デートDV・LGBTについてゲーム等も織り込みながら話をし行った。

◎SCORA はままつ

●ゆずりは学園ピアエデュケーション

【対象・人数】ゆずりは学園生徒約60人
【日時】2016年6月18日(土)
【内容】月経・妊娠・出産・避妊について、コンドームの付け方と実演、性感染症についてのピアエデュケーションを行った。

●西遠女子学園ピアエデュケーション

【対象・人数】西遠女子学園高校一年生 143 人

【日時】2017 年 2 月 25 日 (土)

【内容】HIV/AIDS・妊娠・避妊・中絶・コンドーム・性感染症・デート DV・LGBT についてゲーム等も織り込みながら話を行った。

◎SCORA 名古屋

●愛知サマーセミナー2016 ピアエデュケーション

【対象・人数】愛知県内の在学の中学高校生および全市民 約 40 名

【日時】2016 年 7 月 17 日 (日) 80 分間

【内容】中学生高校生、一般市民の方に向けて、デート DV、コンドームの付け方、妊娠中絶について恋愛の流れで話をしながらピアエデュケーション・レクチャーを行った。

●World AIDS Day キャンペーン in 名古屋

【対象・人数】一般人多数

【日時】2016 年 12 月 1 日 (日)

【内容】世界エイズデーに際して種々のキャンペーンを実施した。啓発チラシを作成し、街頭や各スタッフが通う大学でコンドームと共に配布したり、オリジナルのインフォグラフィック画像を作成し、SNS で発信した。

●IFMSA-Japan 東海信州地域イベント第 3 回どま fes

【対象・人数】主に医療系学生 25 名

【日時】2017 年 1 月 28 日 (土)

【内容】LGBTs について、レズビアンの方の家族の生活を通して考えるワークショップを行った。

●南山女子高校ピアエデュケーション

【対象・人数】高校 1 年生約 190 名

【日時】2017 年 2 月 26 日 (日)

【内容】HIV/AIDS・妊娠・避妊・中絶・コンドーム・性感染症・デート DV・LGBT についてゲーム等も織り込みながら話をしました。

●愛知法務少年支援センター (名古屋少年鑑別所) ピアエデュケーション

【対象・人数】入所者

【日時】2017 年 3 月 (実施日調整中)

【内容】HIV/AIDS・妊娠・避妊・中絶・コンドーム・性感染症・デート DV・LGBT についてゲーム等も織り込みながら話をしました。

◎SCORA 北陸

●金沢大学医薬保健学域医学類 1 年生 ピアエデュケーション

【対象・人数】金沢大学医薬保健学域医学類 1 年生 112 人

【日時】2016 年 6 月 7 日 (火)

【内容】HIV/AIDS・中絶、性感染症とその予防、避妊、病院・保健所についてのピアエデュケーションを行いました。

●石川県立内灘高校 ピアエデュケーション

【対象・人数】高校 1 年生 74 人

【日時】2016 年 6 月 29 日 (水)

【内容】HIV/AIDS・中絶、性感染症とその予防、避妊、病院・保健所についてのピアエデュケーションを行いました。

●石川県立金沢錦丘高校 ピアエデュケーション

【対象・人数】高校 1 年生 400 人

【日時】2016 年 11 月 1 日 (火)

【内容】HIV/AIDS・中絶、性感染症とその予防、避妊、病院・保健所についてのピアエデュケーションを行いました。

◎SCORA 徳島

●第 1 回スコラ会

【対象・人数】徳島大学 IFMSA-Japan 会員を始めとする大学生約 10 名

【日時】2016 年 5 月 12 日

【内容】LGBTs に関する例題を使って考える時間を設けた。レインボーパレードや IDAHO の説明を行い LGBTs の知識を広めた。

●IFMSA-Japan 四国新歓 SCORA ワークショップ

【対象・人数】医療系学生 59 名

【日時】2016 年 6 月 11 日 (土)

【内容】LGBTs について、もしも自分がLGBTs当事者だったら、そしてもしもあなたの友達が当事者だったら、という視点から考えてもらうワークショップを行った。

●第2回スコラ会

【対象・人数】徳島大学 IFMSA-Japan 会員を始めとする大学生約6名

【日時】2016年7月13日

【内容】妊娠・避妊・中絶について基礎的な知識を教えるとともに、コンドームの正しい装着方法を学べるように行った。パートナーや自分の立場をよく考えながら取り組むことができた。

●第3回スコラ会

【対象・人数】徳島大学 IFMSA-Japan 会員を始めとする大学生約5名

【日時】2016年10月12日

【内容】LGBT(セクシャルマイノリティ)の中でも特に扱われにくいトランスジェンダーやXジェンダーについて中心に扱った。また、同性の友人に告白された場合の返答をグループで話し合うことで、セクシャルマイノリティが身近な存在であることを訴えた。

●徳島大学 蔵本祭 ブース出展

【対象・人数】徳島大学 IFMSA-Japan 会員を始めとする大学生約60名

【日時】2016年10月30日

【内容】ネイルシール7種類を準備し、ネイルシールとくじにそれぞれ番号を書き、お客さんにはくじを引いてもらい、くじの番号のシールを一人のスタッフがネイルする。その間に別のスタッフがLGBTIQについて図を用いて説明する。性や恋愛の形も様々であることを伝えた。

◎SCORA九州

●第15回福岡市民フォーラム 分科会 「本気で語ろう 思春期の性のこと」

【対象・人数】青少年に関わる専門職の方や一般市民の方15名程度

【日時】2016年12月4日(日)13:00-13:45

【内容】中高生を対象にした性(HIV/AIDS・LGBTs、男女の違い、性感染症、避妊)に関する啓発をワークショップ形式で行いました。